

スカイトランシーバープラス アプリケーション(Android・iOS) 操作マニュアル

<第 1.6 版>

2022 年 4 月

NEC ネットズエスアイ株式会社

改版履歴

改版日付	版数	改版内容
2020/11/25	1.0	初版発行
2021/02/26	1.1	画面イメージを修正
2021/09/28	1.2	各項目の追記と修正
2021/10/26	1.3	前提条件を修正
2021/11/08	1.4	前提条件と6章修正、8章追加、
2022/03/01	1.5	4-2-3. 環境設定を修正
2022/04/11	1.6	4-2-3. 環境設定を修正、8 省電力機能を修正

目次

1. はじめに	1
1-1. 前提条件	1
1-2. 用語	1
2. アプリケーションのインストール方法	2
2-1. Android	2
2-2. iOS	2
3. ログイン	3
4. 画面説明	4
4-1. メイン画面	4
4-2. 設定画面	5
4-2-1. プロフィール	6
4-2-2. 通知設定	7
4-2-3. 環境設定	8
4-3. 履歴画面	9
4-4. チャンネルリスト画面	10
4-5. 連絡先画面	11
4-6. チャット画面	12
4-6-1. 添付ファイル送信画面	13
5. 機能説明	14
5-1. 音声 PTT (Push To Talk)	14
5-2. 映像 PTT (Push To Talk) ※オプション機能	15
5-3. 音声通話 ※オプション機能	16
5-4. 緊急割り込み発信	17
5-5. 位置情報表示	18
5-6. 4G/LTE 優先モード	19
6. アクセサリ連携	20
6-1. Bluetooth デバイス連携	20
6-2. 有線イヤホンマイク／有線スピーカーマイクデバイス連携	20
7. ログアウト	21
8. ご利用中にお困りの場合	22

1. はじめに

本書ではスカイトランシーバープラスにおける標準アプリケーションの画面操作方法を説明します。

(スカイトランシーバープラスは、随時機能の改善、追加を行います。本書の内容は、2022 年 2 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります)

1-1. 前提条件

本アプリケーションの対応 OS、及び最新バージョンの対応 OS につきましては、サポートページをご確認ください。

スカイトランシーバープラスサポートページ: <https://skytc.jp/support-plus/>

ネットワーク制限がある環境下では下記の TCP と UDP ポートを開放してください。

- ・TCP ポート: 443, 7250, 7251, 8443
- ・UDP ポート: 53, 123, 10,000~57,000

1-2. 用語

本書で使用する用語について、説明します。

用語	説明
スカイトランシーバープラス	スカイトランシーバープラスはデータ回線、またはWiFiを使い、スマートフォンが IP トランシーバーのように使用できるアプリケーションです。
PTT	PTT は、Push To Talk の略称です。 本書では、片方向の無線通信の総称としています。 詳しい機能については「 5-1. 音声 PTT(Push To Talk) 」を参照してください。
緊急割り込み発信	他のユーザーが発信中に、割り込んで発信できる機能です。 詳しい機能については「 5-4. 緊急割り込み発信 」を参照してください。
PTT 方式	PTT ボタンを押している間だけ、音声を発信する方式です。
トグル方式	PTT ボタンを一度押して発信し、再度押して終話する方式です。

2. アプリケーションのインストール方法

2-1. Android

Google Play ストアからアプリケーションをインストールしてください。

・検索ワード:「スカイトランシーバー プラス」等



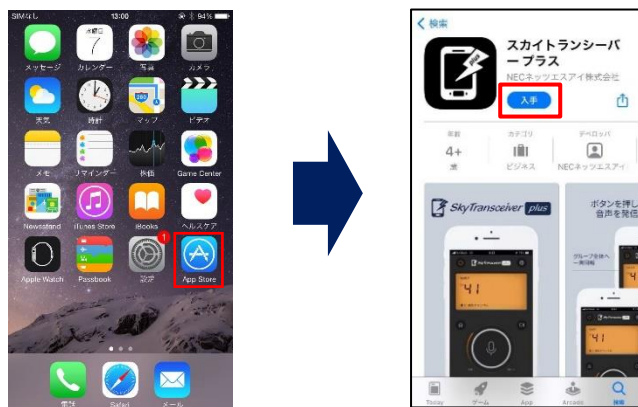
⚠ Google アカウントは、お客様にて準備をお願い致します。

⚠ 「スカイトランシーバー」は旧アプリケーションとなります。

2-2. iOS

Apple Store からアプリケーションをインストールしてください。

・検索ワード:「スカイトランシーバー プラス」等



⚠ Apple ID は、お客様にて準備をお願い致します。

⚠ 「スカイトランシーバー」は旧アプリケーションとなります。

⚠ 位置情報を利用する場合、別途アプリケーション「Google Map」のインストールが必要です。

3. ログイン

初回起動時または自動ログインを有効にしていない場合はログインが必要です。

スカイトランシーバープラスアプリケーションを起動して、弊社から通知したアカウント情報を入力したあと、『ログイン』ボタンを押してください。

ログインに成功すると、メイン画面が表示されます。



No	項目	内容
1	ユーザーID	ユーザーIDを入力してください。
	パスワード	パスワードを入力してください。
2	ID 保存	入力したユーザーID を記憶する場合は、チェックをいれてください。
3	自動ログイン	自動ログインを有効にする場合は、チェックをいれてください。
4	接続先設定	接続先サーバーのドメイン名を入力してください。
5	ログインボタン	ログインできます。

各画面の説明は、「[4. 画面説明](#)」を参照してください。

4. 画面説明

4-1. メイン画面



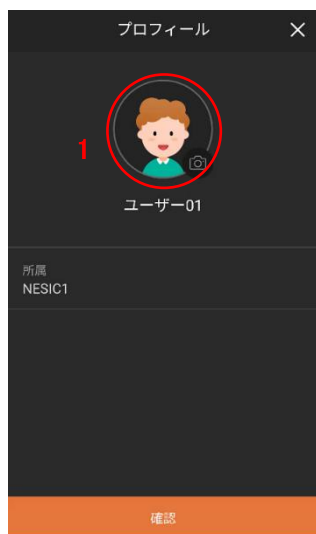
No	項目	詳細
1	電源ボタン	トランシーバー電源の ON/OFF を行います。
2	設定	設定画面に移行します。 設定画面については、「 4-2. 設定画面 」を参照してください。
3	ユーザー名	自分のユーザー名が表示されます。
4	チャンネル番号	自分が参加しているチャンネル番号が表示されます。
5	チャンネル名	参加しているチャンネルの接続人数とチャンネル名が表示されます。
6	緊急割込みボタン	他ユーザーが発信中でも発信が行える、 緊急割り込み発信ができます。(トグル方式) ● 発信状態(赤: 割り込み発信中、グレー: 通常) 機能については、「 5-4. 緊急割り込み発信 」を参照してください。
7	映像 PTT 切り替え	映像 PTT に切り替えることができます。 ※オプション機能になります。
8	出力切り替えボタン	Bluetooth/スピーカー出力を切り替えます
9	PTT ボタン	音声 PTT を行います。
10	Vol - / Vol + ボタン	音量を小さく/大きくできます。
11	履歴	最新の PTT/通話/メッセージ履歴を閲覧できます。 履歴画面については、「 4-3. 履歴画面 」を参照してください。
12	チャンネルリスト	チャンネルリスト参照及びチャンネルに参加できます。 チャンネルリスト画面については、 「 4-4. チャンネルリスト画面 」を参照してください。
13	連絡先	ユーザーや、組織図が参照できます。 連絡先画面については、「 4-5. 連絡先画面 」を参照してください。
14	チャット	録音音声の再生とテキストチャットができます。 その他に、画像/動画/ファイル等の送受信ができます。 チャット画面については、「 4-6. チャット画面 」を参照してください。

4-2. 設定画面



No	項目	詳細
1	プロフィール情報変更	プロフィール情報の確認や、プロフィール画像の編集をすることができます。プロフィール設定については、 「4-2-1.プロフィール」 を参照してください。
2	パスワード変更	パスワードの変更ができます。
3	自動ログイン	アプリ起動時の自動ログインが有効にできます。
4	自動実行 ※Android のみ対応	スマートフォン端末起動時にアプリが自動的に起動する自動実行が有効にできます。
5	Bluetooth デバイス管理	接続する Bluetooth デバイスを選択します。
6	通知設定	各種通知設定を行います。
7	環境設定	各種環境設定を行います。
8	お知らせ	お知らせ内容を確認することができます。
9	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。
10	ログアウト	ログアウトできます。

4-2-1. プロフィール



No	項目	詳細
1	プロフィール画像変更	以下の方法で変更することができます。 1.デフォルトイメージから選択 2.アルバムから写真を選択 3.カメラ撮影

4-2-2. 通知設定



No	項目	詳細
1	PTT 受信時に画面点灯 ※Android のみ対応	PTT を受信した際に画面を点灯してお知らせします。
2	PTT 画面を非表示 ※Android のみ対応	他のアプリ利用時に PTT を受信した場合、PTT 画面を表示しません。
3	PTT 発信通知	PTT 発信した際の通知音の ON/OFF が選択できます
4	PTT 発信通知音	PTT 発信通知音を選択できます。
5	PTT 終了通知	PTT が終了した際の通知音の ON/OFF が選択できます。
6	PTT 受信通知	PTT 受信した際の通知音の ON/OFF が選択できます
7	PTT 受信通知音	PTT 受信通知音を選択できます。
8	他チャンネルからの PTT 通知	他チャンネルから PTT 通知方法を 以下の中から選択できます。 1.バイブレーション+音 2.バイブレーション 3.音 4.使用しない
9	招待の受信お知らせ	チャンネル招待を受信した際の 通知音の ON/OFF が選択できます。
10	バイブレーション	バイブレーションの ON/OFF が選択できます。

4-2-3. 環境設定



Android の画面

iOS の画面

No	項目	詳細
1	4G/LTE 優先モード	4G/LTE 優先モードの ON/OFF を選択できます。 詳細については、「 5-6 4G/LTE 優先モード 」を参照してください。
2	PTT ボタンタイプ	音声通話時の PTT ボタン設定を変更します。 『PTT 方式』(デフォルト) PTT ボタンを押している間だけ、音声を発信します。 『トグル方式』 PTT ボタンを一度押して発話し、再度押して終話します。
3	音量キーを使用する ※Android のみ対応	端末の音量キーを PTT ボタンとして利用できます。
4	騒音低減	設定を ON すると発話時に周囲の騒音を低減します。 スペックが低い端末を利用時は音声送信や受信時に正常に動作できない場合があります。また、OS の仕様により Bluetooth と併用して数十秒以上発話するとアプリの停止や再起動する場合があります。 (※Android v3.1.3 版以上、iOS v3.1.4 版以上から利用可能) 騒音低減ON 後に発信音声や受信音声がかた聞こえない場合は、OFF にした後左上のアプリ電源ボタンを OFF⇒ON してください。
5	マイク権限を維持 ※iOS のみ対応	Bluetooth イヤホンマイク利用、且つ、スカイトランシーバープラスアプリがバックグラウンドで動作中の Bluetooth マイクの接続維持時間を設定します。 時間は、5 分、10 分、30 分、1 時間、1 時間 30 分、2 時間、3 時間、5 時間、8 時間、設定しない(を無効にする) のうち何れかを設定してください。 (※5 時間と 8 時間は、iOS v3.1.4 版以上から利用可能) 【注意事項】 ・マイク権限の維持時間中は電話の通話中と同じ状態になります。 ・マイク権限の維持時間中に電話から着信があった場合は保留音となりますので、電話を着信するか拒否するかを選択してください。 ・マイク権限の維持時間中に電話発信する場合はスマートフォンのホーム画面のスカイトランシーバープラスのアイコンを押した後にダイヤルをしてください。 ・マイク権限の維持時間を長時間に設定すると、Bluetooth イヤホンマイクのバッテリーの減りが早くなる場合があります。 ・マイク権限の維持時間満了後に発信した場合は、発信までに2〜3秒程度時間がかかります。

4-3. 履歴画面



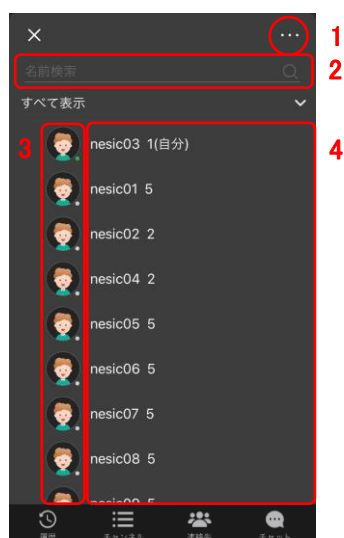
No	項目	詳細
1	検索	履歴の検索ができます。(部分一致) ユーザー名またはチャンネル名で検索ができます。
2	チャンネル/ユーザー情報	選択したチャンネル、ユーザーの情報が参照できます。
3	履歴内容	選択したチャット画面に移動し、内容を確認することができます。
4	ファイルボックス	送受信したデータ(画像/映像/ファイル)を検索や 管理(ダウンロード/削除)することができます。 ※相手側では削除されませんのでご注意ください。
5	編集	履歴の編集(削除)をすることができます。 ※相手側では削除されませんのでご注意ください。

4-4. チャンネルリスト画面



No	項目	詳細
1	チャンネル追加	チャンネルの新規作成ができます。 ※管理者が作成できないよう設定している場合があります。
2	チャンネル検索	チャンネルの検索ができます。(部分一致)
3	チャンネル情報	チャンネルの情報が閲覧できます。
4	チャンネル参加	チャンネルに参加することができます。
5	履歴	チャンネルの履歴を確認することができます。

4-5. 連絡先画面



No	項目	詳細
1	音声通話 ※オプション機能	ユーザーを選択し、音声通話が利用できます。 音声通話につきましては 「5-2. 音声通話」 を参照してください。
2	ユーザー検索	ユーザーの検索ができます。(部分一致)
3	ユーザー情報	ユーザーの情報が閲覧できます。
4	ユーザー選択	指定したユーザーと“個別 PTT”、“個別音声通話”、“個別 PTT”、“個別チャット”ができます。ユーザー選択をすると下記の画面が表示されますので、何れかのアイコンを押してください。

4-6. チャット画面



No	項目	詳細
1	音声通話 ※オプション機能	ユーザー/チャンネルと音声通話ができます。
2	全体	全ての履歴内容を閲覧できます
3	PTT	PTT 履歴が閲覧できます。
4	通話	通話履歴が閲覧できます。
5	メッセージ	メッセージが閲覧できます。
6	添付ファイル	添付ファイルが送信できます。 添付ファイルについては、 「4-6-1.添付ファイル送信画面」 を参照してください。
7	メッセージ入力欄	メッセージを入力することができます。 メッセージは最大 100 字まで送信できます。
8	PTT 切り替え	メッセージを表示しながら PTT ボタンを押す事ができます。
9	録音音声の再生	マイクボタンを押す事で受信した録音音声再生ができます。 ※一度、映像 PTT を利用すると音声再生時に画面が切り替わる場合があります。

4-6-1. 添付ファイル送信画面



No	項目	詳細
1	画像	画像を送信することができます。
2	カメラ	写真/動画を撮影して、送信することができます。
3	動画	動画を送信することができます。
4	位置情報	現在地情報を送信することができます。
5	ファイル	端末内に保存されたデータを送信することができます。
6	連絡先	連絡先を送信することができます。

5. 機能説明

5-1. 音声 PTT (Push To Talk)

PTT とは Push To Talk の略称で、PTT ボタンを押しながら話すことで、一斉に複数人に対して音声発信することができます。(デフォルト設定)

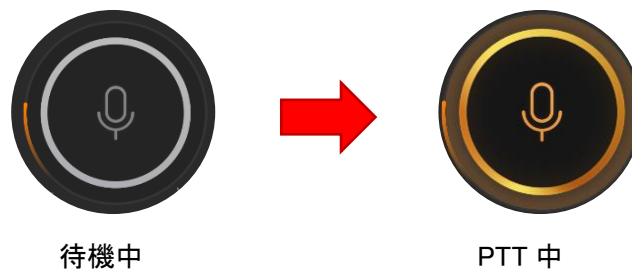
PTT は以下の 2 通りの方式があります。

PTT 方式(デフォルト): PTT ボタンを押している間だけ、音声を発信します。

トグル方式: PTT ボタンを一度押して発信し、再度押して終話します。

変更方法は[「4-2-3.環境設定」](#)を参照してください。

また、PTT 中は下図のように PTT ボタンがオレンジ色で回転します。



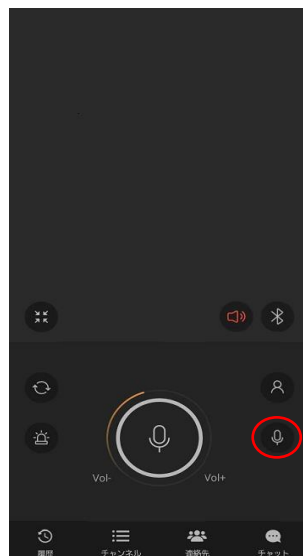
5-2. 映像 PTT (Push To Talk) ※オプション機能

本アプリケーションでは音声 PTT 機能と合わせてリアルタイムの映像を一斉に複数人に対して発信する事が可能です。

メイン画面のカメラのアイコンを押すと映像 PTT の画面に切り替わります。また、映像 PTT の画面でマイクボタンを押すと音声 PTT の画面に戻ります。



通常時のメイン画面
(音声 PTT の画面)



映像 PTT の画面

PTT ボタンを押すとリアルタイムの映像と音声が発信者に送信されます。その後、受信者の画面に表示されます。(ネットワーク環境によって、すぐに表示されない場合があります)
映像 PTT 受信時に音声 PTT の画面の場合は、切り替え確認のメッセージが表示されます。



No	項目	詳細
1	PTT ボタン	映像 PTT を行います。
2	チャンネル表示ボタン	設定中のチャンネルを表示します。
3	出力切り替えボタン	Bluetooth/スピーカー出力を切り替えます。
4	カメラ切り替えボタン	スマートフォン本体の内側と外側のカメラの切り替えを行います。
5	緊急割り込みボタン	他ユーザーが発信中でも発信が行える、緊急割り込み発信ができます。(トグル方式)
6	映像非表示ボタン	発信時にカメラ映像を相手に送信しません。
7	音声 PTT に切り替え	音声 PTT に切り替えをします。

5-3. 音声通話 ※オプション機能

本アプリケーションでは PTT 機能の他に、双方向による音声通話を行えます。

チャンネル情報または連絡先から、ユーザーを選択して音声通話を開始することができます。

※通話対象はオンライン状態である必要があります。



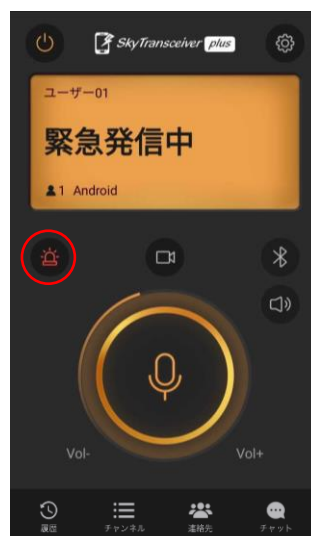
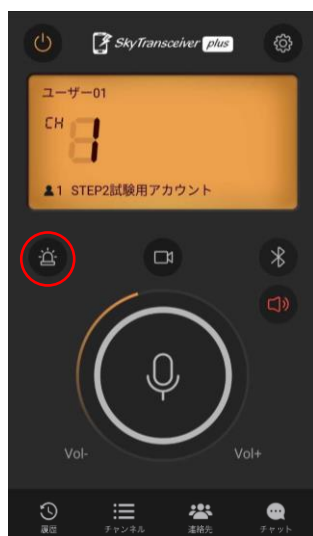
5-4. 緊急割り込み発信

緊急割り込み発信とは、PTT 受信中に相手に割り込んで発信することができる機能です。
メイン画面の緊急割り込みボタンを押すことで、割り込み発信ができます。

※緊急割り込み発信はトグル方式で発信されますのでご注意ください。

※緊急割り込み発信はボタン押下時に発信開始されますのでご注意ください。

緊急割り込み
発信ボタン

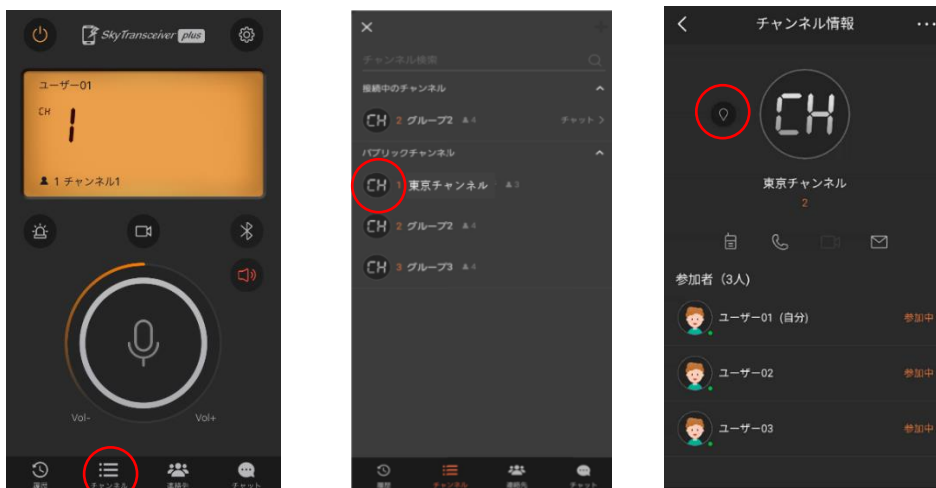


緊急割り込み発信中
緊急割り込み発信中は
ボタンが赤色に変化します。

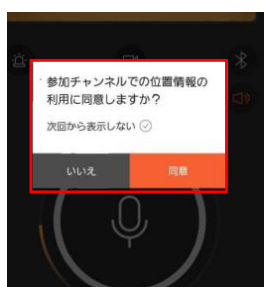
5-5. 位置情報表示

チャンネル内のユーザーの位置情報を確認できます。

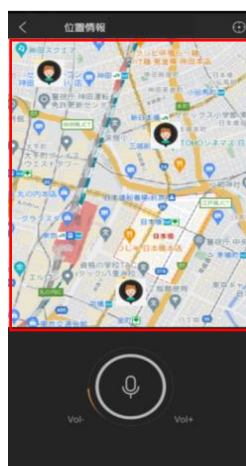
メイン画面の“チャンネル”を押した後、位置情報を確認したいチャンネルの”CH”のアイコンを押します。チャンネル情報の画面の位置情報のアイコンを押します。



自端末のマップ上に表示されます。他のユーザーの端末上では“参加チャンネルでの位置情報の利用に同意しますか？”と表示されますので、同意するとマップ上に表示します。(次回から表示しないにチェックを入れると同意なしで表示されます。位置情報リアルタイムでは表示されません。



他ユーザーの端末の画面



自端末の画面

5-6. 4G/LTE 優先モード

Wi-Fi 接続時や Wi-Fi が ON になっている場合でも 4G/LTE を優先して接続します。

街中のフリーWi-Fi 等に接続されることなく、安定した通信をすることができます。

※料金プランによって、データ通信量がかかる場合があります。



6. アクセサリ連携

6-1. Bluetooth デバイス連携

Bluetooth デバイスを使用する場合は、設定の Bluetooth 出力を ON にしてください。

詳しくは「[4-2.設定画面](#)」を参照してください。

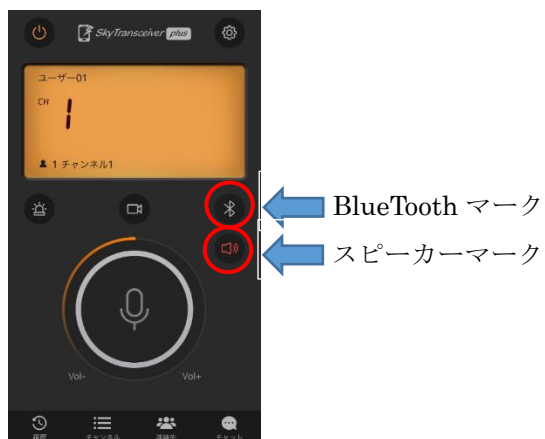
Bluetooth デバイスとの連携(ペアリング)に関しましては、別途、スカイトランシーバープラス サポートページより Bluetooth デバイスのマニュアルをご確認ください。

スカイトランシーバープラスサポートページ

<https://skytc.jp/support-plus/>

※チャンネル変更後に Bluetooth デバイスの出力音声小さい場合は、メイン画面のスピーカーマークをタップして、再度、Bluetooth マークをタップしてください。

※チャットや履歴から録音音声再生時に音声が出力されない場合は、スピーカーマークをタップに切り替えると出力される場合があります。また、音声 PTT ご利用時は Bluetooth マークをタップしてください。



6-2. 有線イヤホンマイク／有線スピーカーマイクデバイス連携

有線イヤホンマイク／有線スピーカーマイクのイヤホンプラグをスマートフォン本体に接続します。その後、スカイトランシーバーアプリケーションの PTT ボタンを一度、押してください。電話発着信後に、PTT ボタンを押して発信できない場合は、一度、スカイトランシーバーアプリをフォアグラウンドにして発信動作を行ってください。

7. ログアウト

設定画面の『ログアウト』ボタンを押してください。

ログアウトが完了すると、ログイン画面が表示されます。



ログアウト

8. 省電力機能について

アプリケーションによる端末の消費電力やデータ通信量を低減する為に、音声の発信や受信が12 時間無い場合は自動的に待機モードとなります。待機モードの状態では発信や着信をする場合は数秒程度動作が遅くなります。また、初回の受信ができない場合があります。

9. ご利用中にお困りの場合

Q1	スカイトランシーバープラス(アプリ)が応答しない、もしくは操作できない。 スカイトランシーバープラス(アプリ)が起動しない。エラー表示する。
A1	【対処方法1】アプリケーションの左上の電源ボタン  を押すとグレー色になります。その後、再度電源ボタンを押してください。 【対処方法2】対処方法1で改善されない場合はアプリケーションを再起動して、再度ログインし直してください。 【対処方法3】対処方法2で改善されない場合は、スマートフォン本体を再起動して再度ログインし直してください。 【対処方法4】Android の場合、OS のアプリの設定で、Skytransceiverplus のアプリのデータ消去をタップしてください。 【対処方法5】対処方法3と4で改善されない場合は、アプリをアンインストールして、再度インストールをしてください。(最新版のアプリをダウンロードしてください) ※Bluetooth デバイスと組合せてご利用されている場合、再起動時に Bluetooth デバイスとのペアリング操作が必要になることがありますので、その際には端末上でのペアリング操作と「スカイトランシーバープラス」画面でのペアリング操作を行ってください。詳しくは、別途 Bluetooth デバイスのマニュアルを参照してください。
Q2	スカイトランシーバープラス(アプリ)にログイン後にチャンネル接続できない
A2	【対処方法1】アプリケーションの左上の電源ボタン  を押すとグレー色になります。その後、再度電源ボタンを押してください。 【対処方法2】対処方法1で改善されない場合はアプリケーションを再起動して、再度ログインし直してください。 【対処方法3】対処方法2で改善されない場合は、スマートフォン本体を再起動して再度ログインし直してください。
Q3	Bluetooth デバイスから音声が出力されず、本体から音声が出力される。
A3	「スカイトランシーバープラス」のスピーカー出力に設定されている可能性がありますので、Bluetooth 出力を ON に切り替えて、Bluetooth デバイスが正しく設定されているかご確認ください。 また、スマートフォンと Bluetooth デバイスとのペアリングが解除されている可能性がありますので、端末上でのペアリング操作と「スカイトランシーバープラス」画面でのペアリング操作を行ってください。詳しくは、別途 Bluetooth デバイスのマニュアルを参照してください。 Bluetooth デバイスの充電が切れている可能性がありますので、充電状況をご確認ください。充電が切れている場合は、充電してご利用ください。

Q4	発信者の位置情報が実際の位置とは異なる場所が表示される。
A4	屋内(ビル、店舗、家、地下等)でスマートフォンをご利用になられている場合、もしくはスマートフォンの電源起動時にはスマートフォンが位置情報を正しく取得できていないことがあります。一度見通しの良い屋外で、「スカイトランシーバープラス」(アプリケーション)とは別に Google Map アプリケーション等を利用してスマートフォンの位置情報が地図上で正しく位置が表示されることを確認した上で「スカイトランシーバープラス」をご利用ください。
Q5	音声受信時の音量が小さい、もしくは音声が出力されない。
A5	・マナーモードに設定されていると音声が出力されない場合がございますので、マナーモードを解除してお試しください。 ・スマートフォン端末本体の音量設定を確認して大きくしてください。 ・「スカイトランシーバープラス」のメイン画面で音量を大きくしてください。
Q6	iOS 利用時、電話発信ができない
A6	マイク権限維持の機能が起動していますので、スカイトランシーバープラスのアイコンを押して画面表示後に、ダイヤルをしてください。
Q7	iOS 利用時、電話着信時に電話の着信音が鳴らない。
A7	マイク権限維持の機能が起動しています。着信音の代わりに保留音が鳴りますので、着信するか拒否するかを選択してください。
Q8	有線イヤホンマイク／有線スピーカーマイクの PTT ボタンが反応しない。
A8	有線イヤホンマイク／有線スピーカーマイクのイヤホンプラグをスマートフォン本体に接続します。その後、スカイトランシーバーアプリケーションの PTT ボタンを一度、押してください。また、電話発着信後に、PTT ボタンを押して発信できない場合は、一度、スカイトランシーバーアプリをフォアグラウンドにして発信動作を行ってください。 